

第8回

小児死亡時対応講習会

2025年

10月19日 9:00~15:30

日

秋田県総合保健センター大会議室
(〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町 6-6)

定員
60名
受講料
5,000円

参加資格：主として小児の死亡診断書(死体検案書)を記載する実務者、また関連領域の有識者

申込方法：日本小児科学会ホームページよりお申し込みください。学会ホームページ「各種活動」→「各種研修会・講習会など」→「小児死亡時対応講習会」またはQRコードからお申し込みください。



申込期限：2025年9月8日(月)



プログラム(予定)

【事前学習】当日までに動画を視聴する「小児死亡時対応 基礎編、応用編」各約15分

【当日】

9:00~9:10	開会の挨拶	
9:10~10:10	なぜ CDR は必要なのか？ 「小児死亡時対応講習会」の概要 (10分) 秋田県における小児死亡の現状 (10分) CDR について (40分)	座長：沼口 敦 (名古屋大学) 佐々木 理 (天使病院) 新井 浩和 (秋田赤十字病院) 小鹿 学 (山梨大学)
10:10~10:15	休憩	
10:15~11:45	死亡時に現場ではどう対応するか？ 死亡時の身体所見と検査 (45分) 蘇生の現場、病院での対応 (45分)	座長：佐々木 理 (天使病院) 小西 央郎 (中国労災病院) 森脇 太郎 (国立成育医療研究センター) 野澤 正寛 (滋賀県立総合病院)
11:45~12:45	昼休憩	
12:45~13:45	死亡診断書の記載方法・司法との連携	座長：新井 浩和 (秋田赤十字病院) 早川 輝 (秋田大学法医学)
13:45~13:50	休憩	
13:50~15:20	小児死亡への対応のまとめ グリーンケア (45分) 総合グループワーク (45分)	座長：小鹿 学 (山梨大学) 木下あゆみ (四国こどもとおとなの医療センター) 佐々木 理 (天使病院)
15:20~15:30	閉会の挨拶	

【研修運営】

共催：日本小児科学会予防のための子どもの死亡検証委員会
こども家庭科学研究費補助金事業「チャイルド・デス・レビュー制度をわが国に定着実装するため研究」(沼口班)

問合せ先 公益社団法人日本小児科学会

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 水道橋外堀通ビル4階 TEL:03-3818-0091/FAX:03-3816-6036



日本小児科学会は
健やか親子21を
推進しています！